

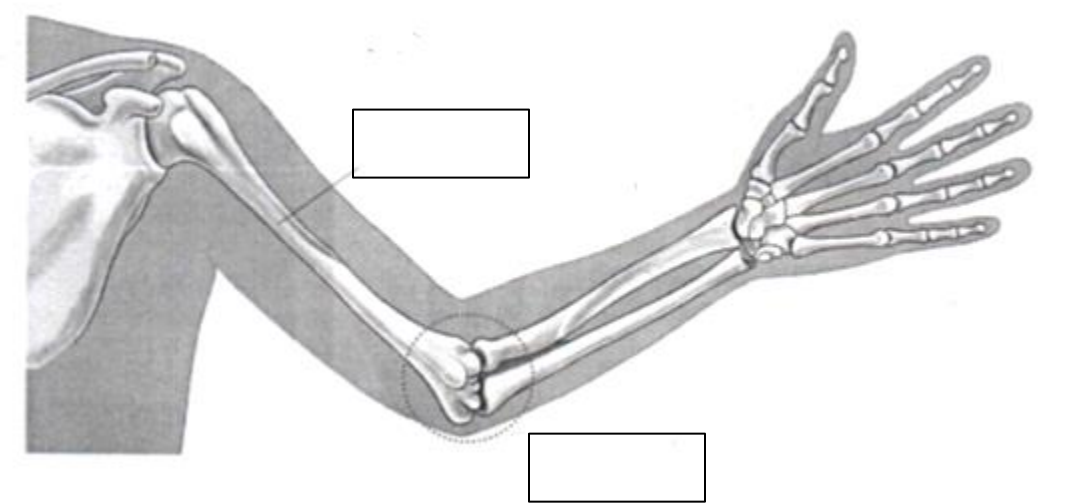
人の体のつくりと運動①

私たちは、走ったり、ものを持ったりするとき、体のいろいろな部分をうごかしています。私たちの体は、どのようなしくみで動いているのでしょうか。

1 わたしたちの体とほね

わたしたちの体の中には、かたい  があり、体をささえている。

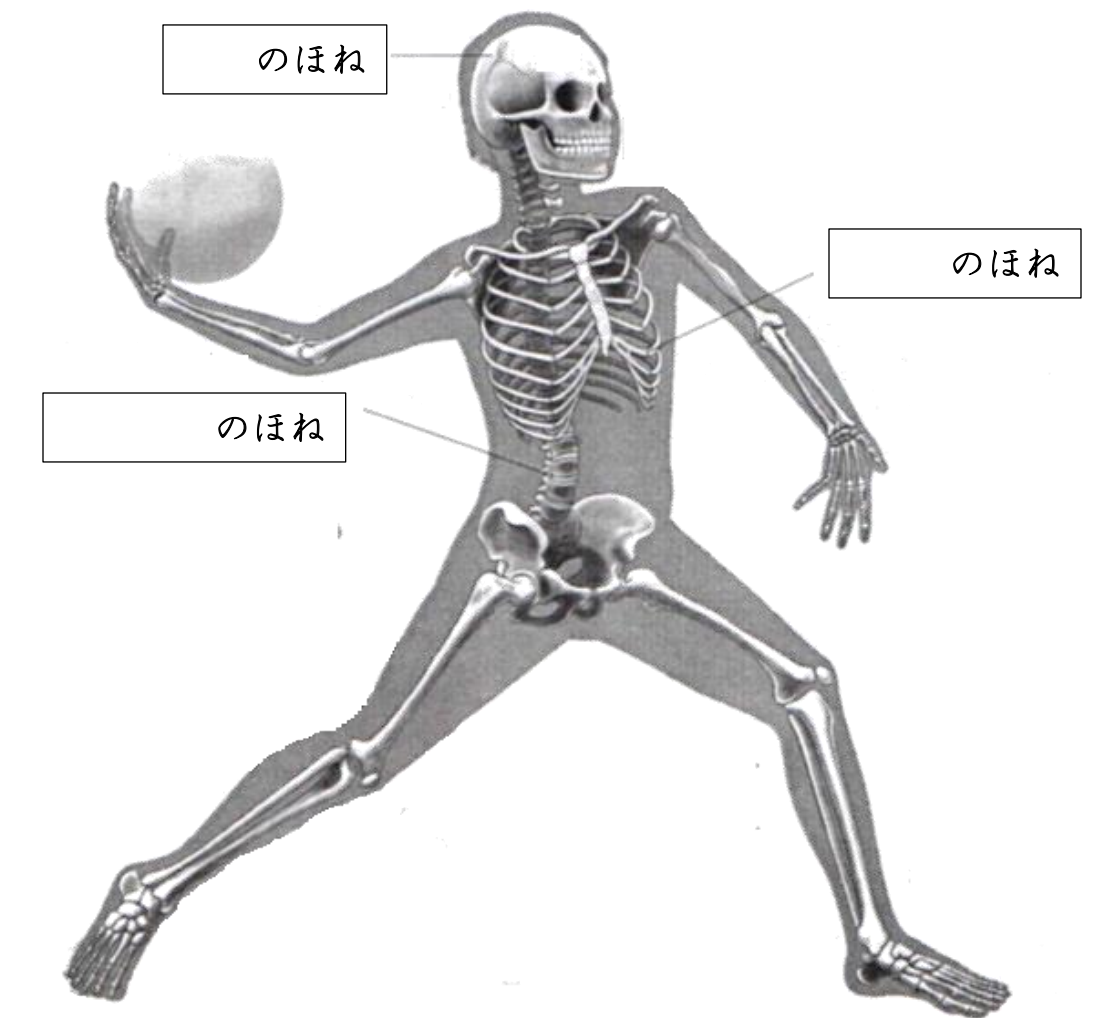
ほねとほねの間には  というつなぎ目があり、うでや手は、そこで曲がる。



☆ 自分のうでや手をさわって、ほねがあるところや曲がるところをしらべてみよう。

【全身のほね】

わたしたちの体には、関節でつながった、たくさんのほねがある。ほねは、たがいに組み合わさり、体をささえるのに役立っているだけでなく、頭やおねのほねのように、中のものを  ものもある。



頭のほね	を守っている。
おねのほね	や を守っている。
せなかのほね	多くのほねが でつながっており、体をまげたり、ねじったりすることができる。

## 人の体のつくりと運動②

2 体が動くしくみ

☆1 うでを曲げて、力を入れたとき、かたくなったり、ふくらんで見えたりするところはどこか、調べよう。

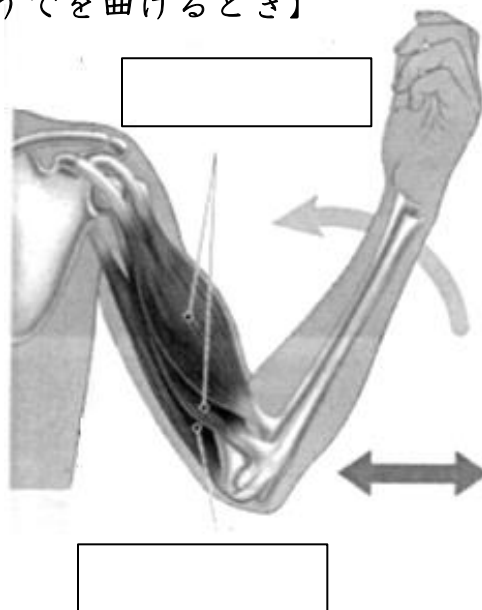
☆2 うでをのばしたときと曲げたときをくらべ、どのようなところがちがうか、調べよう。

ほねには、 がついている。

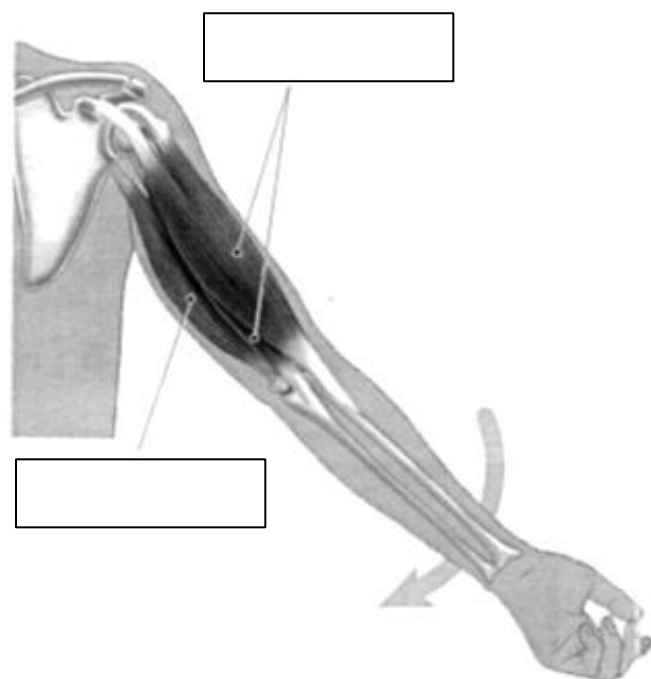
きん肉が  だり、 だりすることにより、

うでは関節の部分で曲がる。

【うでを曲げるとき】



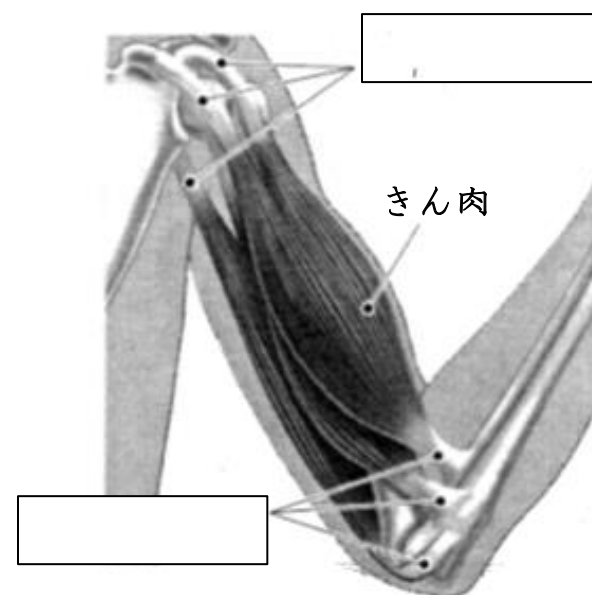
【うでをのばすとき】



【きん肉とほねをつなぐもの】

きん肉の両はしには、 という部分がある。

けんは、 と  をつないでいる。



かかとは、じょうぶなけんがある。



まとめ

---

---

---

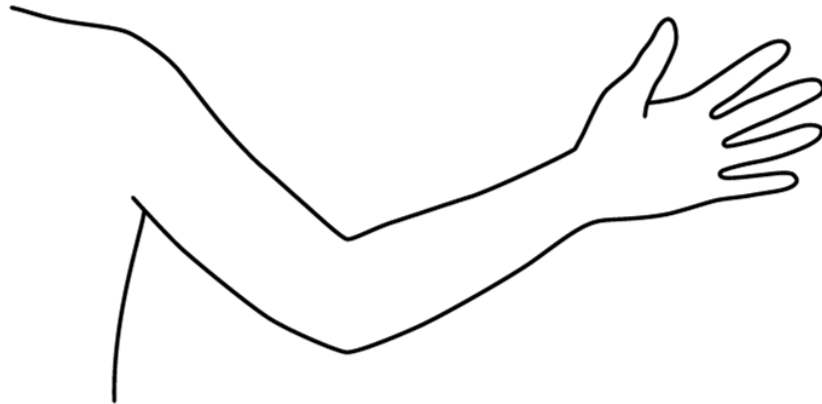
# 人の体のつくりと運動③

1 ① ( ) に当てはまる言葉を書きなさい。

うでや手には、かたい (㊦ ) がある。

( ) と ( ) の間には、(㊧ ) とい  
うつなぎ目があり、うでや手は、そこで曲がる。

② ①の文の㊦を — で、㊧を●で、下の図に書きなさい。



2 右の写真は、体の中の様子を写したものである。

① この写真を何というか。

( ) (写真)

② この写真は、体のどの部分を写したもののか。

( )

③ このほねは、体を支えるほかに、どのように役立っているか。

( )



3 右の図は、うでの様子を表したものである。

① ㊦、㊧は、力を入れてうでを曲げたときにうでにさわると、かたくなったりやわらかくなったりする。この部分を何というか。

( )

② うでを曲げると、㊦、㊧は、それぞれどうなるか。

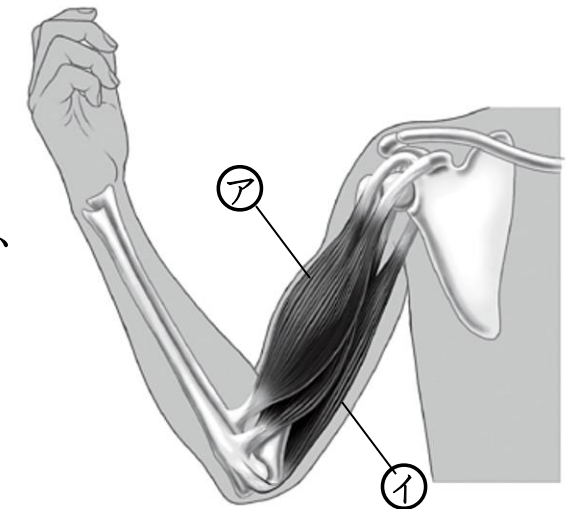
(㊦ ) (㊧ )

③ うでをのばすと、㊦、㊧は、それぞれどうなるか。

(㊦ ) (㊧ )

④ ㊦、㊧の両はしにあり、ほねとつないでいる部分を何というか。

( )



4 わたしたちがうでを曲げたりのばしたりするときには、うでの中でどのようなしくみがはたらいているか、「ほね」、「きん肉」、「関節」という言葉を使って、説明しなさい。

うでを曲げたり、のばしたりするときには、

-----

5 わたしたちの体の関節と、にた動きをするものを、身近なものの中からさがしましょう。【チャレンジ】